

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C	2024年4月30日									
横断的な課題	人口減少下における持続可能な地域づくり														
地域重点政策	人口減少下における持続可能な地域づくり					木曾地域振興局									
実施機関	木曾地域振興局 企画振興課			担当課	所属	企画振興課									
事業名	移住促進に向けた木曾地域PR事業				電話	0264-25-2212(直通)									
				E-mail	kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp										
事業の概要	目的 (目指す姿)	木曾地域に様々な理由で転入される方へ、移住者捕捉アンケートの依頼と同時に木曾の特産品を配付することにより、アンケート回収率を向上させ、移住者として認定される人の数を増やすことを目指すとともに、木曾の特産品をPRすることにより、地域に対する興味・関心を更に深め、木曾地域への移住・定住促進へ繋げていく。													
	現状と課題	<p>1現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の移住者数については、信州暮らし推進課が移住者の動向を把握し移住交流施策を立案するために、各町村住民課等窓口へ依頼して、転入者を対象に移住目的等に関する補足アンケートを実施し、内容を確認したものを、行政サポートによる移住者数で補足した数を出しているものである。 その結果、R4年度移住者数は、コロナ禍以前の数値に回復しつつあるものの、信州暮らし推進課で公表している「令和4年度移住者捕捉アンケート及び行政サポートによる市町村別移住者数」(別添のとおり)からも読み取れるように、佐久地域、松本地域、北アルプス地域等と比較すると、木曾地域は圧倒的に移住者が少ないことに加え、今年度スタートした「長野県総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン3.0)」 「木曾地域計画」地域重点政策の一つである「人口減少下における持続可能な地域づくり」の達成目標の指標として「移住者数の増加」を掲げていることから、移住者補足アンケート回収率増加に向けた取組が必要である。 <p>2課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 信州暮らし推進課の補足アンケートは、住民課等窓口での配付漏れや、すべての転入者がアンケートに回答してくれていない可能性もあり、実際の移住者数とは乖離している部分があると思われる。 多くの転入者から補足アンケートを回収することにより、移住者として認定できる人数をできるだけ正確なものにし、移住者の動向を把握、今後の施策に活かすためにもアンケートの回収数の向上が必要である。 													
概要内容 (変更後の内容)	内容	<ul style="list-style-type: none"> 木曾管内各町村住民課等へ、信州暮らし推進課が依頼している移住者捕捉アンケート配付の状況を調査したところ、紙ベースの用紙を配付したり、電子版でのアンケート協力を依頼したりとそれぞれ各町村によってまちまちであることがわかった。 紙ベースでのアンケートは、記入して提出したことが分かるが、電子版のものは、案内をするだけなので、アンケートに協力いただいたかまでは、窓口では確認できない。 そこで、窓口へ転入手続きに訪れる方全員に、アンケート用紙もしくは電子媒体でのアンケート協力案内の配付と併せ、木曾の特産品である木曾ひのき箸を配付し、移住者補足アンケートの提出を促し、アンケート回収率の向上を図るとともに、木曾地域の特産品のPRを行うことにより、少しでも多くの方々に地域への愛着を深めていただく。 各町村の住民課窓口において、協力を得ながら、県のアンケート(用紙または電子)の配付、木曾ひのき箸の配付を行う。 配付する木曾ひのき箸は、南木曾町で伝統木工技術の組子細工制作をはじめとし、地元木材の有効活用と魅力の発信に精力的に取り組んでいる業者に協力いただく予定。 制作業者の紹介チラシも同時に配付しPRを行う。 木曾ひのき箸を入れる袋へは、アンケート協力依頼のシールを貼付する。 <p><日程></p> <table border="0"> <tr> <td>令和5年11月16日</td> <td>楯木工製作所へ木曾ひのき箸発注</td> </tr> <tr> <td>令和5年12月14日</td> <td>ひのき箸納品</td> </tr> <tr> <td>令和5年12月中旬～1月上旬</td> <td>チラシ、シールの作成、配付準備</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月～</td> <td>木曾ひのき箸配付開始</td> </tr> </table> <p><配付数></p> <ul style="list-style-type: none"> 町村窓口担当者へ行った調査から、木曾管内6町村の1年間の転入届受付数は約800件程度であったため(木曾町310件、木祖村60件、大桑村100件、南木曾町130件、王滝村30件、上松町150件)12月～3月の4カ月分として予備等も含め500膳を購入し、各6町村へ配付予定。 概ね5年程度(5か年計画期間)継続し、毎年効果を検証するなど、アンケートの回収率を高めるための方策について信州暮らし推進課とともに検討していく。 						令和5年11月16日	楯木工製作所へ木曾ひのき箸発注	令和5年12月14日	ひのき箸納品	令和5年12月中旬～1月上旬	チラシ、シールの作成、配付準備	令和5年1月～	木曾ひのき箸配付開始
	令和5年11月16日	楯木工製作所へ木曾ひのき箸発注													
令和5年12月14日	ひのき箸納品														
令和5年12月中旬～1月上旬	チラシ、シールの作成、配付準備														
令和5年1月～	木曾ひのき箸配付開始														
事業期間	令和5年11月		～	令和6年3月			(単位:円)								
事業費等	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考											
	木曾管内6町村への転入者に対するアンケート記入依頼品の配付	木曾ひのき箸の購入	66,000	木曾ひのき箸の購入(500膳) @120円×500膳×1.1=66,000円											
		業者紹介チラシの作成等	45,000	箸発注先紹介チラシの作成(500枚) 用紙代他15,000円 カラーコピー代30,000円											
		アンケート協力依頼シールの作成	21,000	箸袋につけるシール(500枚) シール用紙11,000円 コピー代10,000円											
合計			132,000												
達成状況及び	成果指標	目標値	成果	達成状況											
	移住者補足アンケート回収数(1月～3月) (令和4年度同時期実績 6件)	前年度同時期以上	1件 (1月～3月)	○ 達成 ○ 一部達成 ● 未達成											
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 南木曾町の楯木工製作所に木曾檜の箸を製作いただき、各町村住民窓口にて移住者捕捉アンケートと一緒に配布いただくよう案内した。 楯木工製作所の紹介及びアンケートの協力依頼チラシを作成し、箸と併せて配布してもらうことで楯木工製作所のPRとアンケート協力を促した。 1月から3月は人の移動が少ない時期であることもあり、急激な成果は上げられていないが、引き続き箸とアンケートの配付を行っていただき、転入者数の多い4月以降のアンケート回収率の向上を期待する。 														
今後の方向性	各町村住民課担当にアンケート依頼と箸の配付を機会をとらえてお願いし、回収率の向上を目指す。また、来るのを待つだけでなく、主に中京方面などで移住支援等行う際にも木曾の特産品を配布するなど、積極的に移住促進に向けた取組につなげていく。														